

平成 26 年度「河川愛護月間」



“絵手紙”入賞作品の表彰状等伝達式の実施について

国土交通省

平成 27 年 2 月 25 日（水）に岡山市立妹尾中学校において、平成 26 年度河川愛護月間 “絵手紙” 入賞作品の表彰状伝達式を行いました。

国土交通省では「河川愛護月間」（7 月 1 日～7 月 31 日）における推進特別事業として、小学生から一般の方まで「川遊び～川での思い出・川への思い～」をテーマに、絵と文章を組み合わせて描いた“絵手紙”を広く募集したところ、全国各地から 1,136 点に及ぶ応募があり、審査の結果、最優秀賞 1 点・優秀賞 6 点・優良賞 8 点・審査員特別賞 5 点 計 20 点の入賞作品が選ばれました。



左：立花学校長 中央：綾部 さん 右：園田 事務所長

岡山県下では、優良賞を 1 名の方が受賞されました。

岡山河川事務所では、岡山市立妹尾中学校に赴き、優良賞を受賞した中学 3 年生綾部 アスカさんに表彰状等の伝達を行いました。

受賞した綾部 アスカさんから喜びのコメントをいただきましたので、掲載させていただきます。



優良賞 受賞作品

綾部 アスカさんのコメント

まさか自分が、このような賞をいただくとは思わなかったので、とても驚きました。幼い頃は色々なものに興味を持ち、あの時ただ「よく見たい、知りたい。」と思い、照らしたのだと思います。ただ、父と姉には UFO を呼んでいるようにしか見えなかったのだとか…。今でもふと思い出すと笑ってしまいます。そんな忘れられない思い出を最高のカタチで残すことができ、本当にうれしく思います。またいつか、あの場所へ行きたいです。ありがとうございました。

